

平成31年度 御室小学校 学校方針

平成31年4月1日
京都市立御室小学校
校長 山田 潔

1. 学校経営方針

(1) 楽しい学校

子ども達も、教職員も、頑張りながら楽しめる学校

(2) 学力・体力向上

学力向上（楽しい授業、主体的で対話的で深い学び）

体力向上（新体力テストにも取り組む）

(3) 働き方改革

時間外勤務時間の縮減（校務支援員の活用）

2. 学校教育目標「しなやかに がんばる 御室っ子」

(1) 「がんばる」

学力向上と体力向上を目指す。

全ての教科の学力向上に向けて、全ての学習の最適化を図る。

体力向上に向けての取組を発展させていく。

(2) 「しなやかに」

一人ひとりが、思いやりの心を持って、信頼関係を築いていく。

笑顔を大切にして、学校を楽しくする。

(3) 「御室っ子」

御室地域を大切にして、地域に大切にされる子ども達に育てる。

道徳教育 重点項目

- | | |
|-----------------------------|-----------------|
| A 主として自分自身に関すること | [希望と勇気、努力と強い意志] |
| B 主として人との関わりに関すること | [友情、信頼] |
| D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関するこ | [感動、畏敬の念] |

3. 目指す子ども像

- (1) がんばる子（学力向上・体力向上・心の力を高める）
- (2) やさしい子（思いやり・信頼関係・仲間集団）
- (3) げんきな子（健康管理・あいさつ・規範意識）

4. 目指す教職員像

i) 信頼

- ・ほめ合う集団（小さなことでも、何回もほめる）
- ・高め合う集団（厳しいことが、簡単に言い合える職業集団）

ii) 責任感

- ・任務の全う（持ち場を守る。）
- ・研修研鑽（自らを高め、子ども達を高める。）

iii) 智恵を絞る

- ・行事の精選・簡素化して最大効率
- ・長時間勤務の縮小（期限厳守・忘れや失敗の防止）

5. 具体的な取組

（1）キャッチフレーズの提唱

テーマ1（自覚、教育職員としての喜び、事案の紹介）

「ステイ ポジティブ（カーリング日本の）」

テーマ2（絆、つながり、コミュニケーション）

「e y e コンタクト、相 コンタクト、愛 コンタクト」

テーマ3（仕事を減らす。ストレスを減らす。時間確保、リフレッシュ）

「R e : フレッシュ、R e : セット、R e : スタート」

（2）安全指導

① 給食指導

- ・除去食の徹底
- ・返却指導

② 校内安全管理

- ・危険の予見と迅速な対応

③ 避難訓練

- ・生涯にわたって、誰か一人でも救うための訓練

④ 児童の健康管理

- ・保健室の活動支援

（3）体力向上

① ロング昼休みの充実

② 新体力テストに向けての取組

（4）学力向上

① 日頃の授業の充実

② ジョイントプログラム、研究会テスト、全国学力学習状況調査への取組

③ 道徳（心の学力）

④ 全校合唱（人と力を合わせる学力）

（5）あいさつの徹底（水曜日は、外国語で挨拶）

お世話になっている方の名前を言ってあいさつをすることを目標とする。

ただ、「あいさつ」するのではなく、お礼も言う。

(6) 働き方改革

- ① 資料・情報の共有（作業ルーティーンの見直し）
- ② ペーパーレス会議の実施
- ③ 校務支援員の活用（校務支援員に依頼できる仕事は、極力依頼する。）
- ④ 事務的な仕事のマニュアル化促進
- ⑤ 時間外勤務の縮減

・電話対応 19時終了。毎日 7時30分セット（例外の日を除く）

(7) 研究

- ① 研究教科を「特別な教科 道徳」とする。
研究委員会主体で研究を進める。
- ② 音楽研究の財産継承
 - ・全校合唱
 - ・オムロタイムの合唱指導
- ③ 全体的な学力向上への取り組み
 - ・帯タイムの活用等、学力向上に向けて、学校全体で取り組む。
- ④ 研究発表会について
 - ・平成32年1月31日に実施する。
- ⑤ 御室漢字検定・御室算数検定の実施
 - ・御室漢字検定を継続する。（民間の漢字検定実施については、実施しない。）

(8) 生徒指導

- ① 「御室っ子のやくそく」の充実
- ② 生徒指導体制の徹底

(9) 各種取組

- ①校時変更
 - ・平成30年度と同様。木曜日は全部6時間。
- ②英語活動時間
 - ・教育委員会の提案に基づく。3・4年35時間、5・6年70時間。
- ③学生団体C H A D交流プロジェクト（6年で実施）
- ④桜ウォッチング
 - ・3月の終わりに開催
- ⑤部活動
 - ・活動時間や活動回数、お知らせの仕方の改善を図る。